

山田消化器内科クリニック様

所在地 / 浜松市北区三方原町892-1

URL: <http://clinic-yamada.com>

診療内容

- 消化器疾患診療 ● 内科一般診療 ● 人間ドック ● 内視鏡診療センター
- ピロリ菌診療 ● 炎症性腸疾患 (特定疾患) 診療

導入目的

- 職員への資料配布
- 院内の掲示物
- FAXの送受信 など

導入概要

2017年5月に
『MFC-J6980CDW』を導入

安全で安心いただける最新の医療を提供する浜松市北区のクリニック。
「内視鏡センター」を併設し、胃カメラ・大腸内視鏡・カプセル内視鏡も行っています。
頸動脈エコーも備え、健康診断・人間ドックも気軽に受診できます。

導入効果

2段トレイ&多目的トレイで
用紙交換の手間を低減

大量印刷で差が出る
高速プリント

全色顔料ベースのインクで感じる
鮮明な仕上がり

プリンターは仕事になくてもはならないアイテム。
とても使いやすく、**大量印刷もスムーズ**に行えます。



山田消化器内科クリニック | 事務長 | 山田 健太郎 様

当院で事務長をしています。職員への配布資料をはじめ患者さまに配布する書類やお便りなど、少ない日でも1日50枚くらい。多い日には数百枚もの印刷が必要で、プリンターはなくてはならないアイテムです。ただ、使用頻度が高いため開業4年目ですでに数台のプリンターを買い替えている状況。耐久性の高いプリンターを求めていました。導入した『MFC-J6980CDW』は私の手元で試してから別の場所に設置する予定でしたが、とても使いやすく大量印刷もスムーズに行えるので、このまま事務長室に置いておくことにしました。



NEEDS

大量印刷もスムーズにできる
プリンターがほしい。

ANSWER

大容量2段トレイ&多目的トレイで
3サイズの普段使いを実現。



以前使っていた他社のプリンターはトレイが1段だったため、A4サイズ以外での印刷時には毎回手差し給紙が必要でした。『MFC-J6980CDW』には2段トレイが付いているので「A4」と「A3」の用紙を格納。そして「A5」の用紙を多目的トレイを使用することで、処方箋などの出力時の手間が大幅に減りました。A3フルカラーで気軽に印刷できるので、人間ドックの検査結果をA4サイズからA3サイズに変更することも検討しています。

NEEDS

大量印刷もスムーズにできる
プリンターがほしい。

ANSWER

印刷速度の高速化と
約15万ページの高耐久を実現。



院内で掲示する「山田通信」の印刷や会議で使う資料のために数百枚単位の印刷を行うことがよくあります。以前使っていた他社のプリンターは大部数の印刷時、おそらく熱の影響で止まってしまい、しばらくするとまた動き出すということがよくありました。『MFC-J6980CDW』は印刷スピードも速く、スムーズに印刷してくれるので助かっています。以前はインク交換の頻度も多かったので、大容量インクに対応していることも嬉しいですね。

NEEDS

印刷のクオリティが
もっと高いプリンターがほしい。

ANSWER

全色顔料ベースのインクで
文字がくっきり鮮明に。



患者さまにお配りする書類や院内の掲示物は印刷のクオリティがより高いほうがいいと考えていました。『MFC-J6980CDW』は印刷のクオリティも十分。特に文字の部分がとても見やすいと感じます。また、水に濡れても滲みにくいと聞いて実際に自分でもやってみたのですが、本当に滲みにくいんですね! 驚きました。院内では手を洗うことが多いため、印刷した紙が濡れてしまうリスクもあります。そういった意味で良い特長だと感じました。